

問 1.3 $f(x) = \sin x$ において、閉区間 $I = (c, d)$ の f による逆像 $f^{-1}(I)$ がどのような集合になるか、 c, d の値の範囲で場合分けして、答えよ

なお、以下では $I = (c, d)$ で表していることから、 $c < d$ として扱う

(1) $c \geq 1$ または $d \leq -1$ のとき

$-1 \leq \sin x \leq 1$ かつ $I \cap [-1, 1] = \emptyset$ より

$$f^{-1}(I) = \emptyset$$

(2) $c < -1$ かつ、 $d > 1$ のとき

$I \supset [-1, 1]$ ($\sin x$ の値域) より

$f^{-1}(I)$ は x の変域全体

$$\text{すなわち、} f^{-1}(I) = (-\infty, \infty)$$

(3) $-1 \leq c < 1$ かつ $1 < d$ のとき

$\sin(\theta + 2n\pi) = c (n \in \mathbb{Z})$ であるとする $n = 0$ とすれば $\theta = \text{Sin}^{-1}c$ と書ける

$x = 0$ に近い $f^{-1}(I)$ の範囲の一塊 (以下 (*) で書く) を $\text{Sin}^{-1}c$ などを用いて表し、その範囲に $2n\pi$ を加えることで全ての範囲を表現可能となり、その全ての和集合を取れば $f^{-1}(I)$ を表せるので

、以下 (3), (4), (5) ではその手法を用いる

このとき、 $(*) = (\theta, \pi - \theta) = (\text{Sin}^{-1}c, \pi - \text{Sin}^{-1}c)$

よって $f^{-1}(I)$ の全ての範囲は $(2n\pi + \text{Sin}^{-1}c, (2n+1)\pi - \text{Sin}^{-1}c)$

$f^{-1}(I)$ は上式の n に関する和集合全体なので

$$f^{-1}(I) = \bigcup_{n=-\infty}^{\infty} (2n\pi + \text{Sin}^{-1}c, (2n+1)\pi - \text{Sin}^{-1}c)$$

(4) $c < -1$ かつ $-1 < d \leq 1$ のとき

$\sin(\theta_0 + 2n\pi) = d (n \in \mathbb{Z})$ であるとする $n = 0$ とすれば $\theta_0 = \text{Sin}^{-1}d$ と書ける

このとき、 $(*) = (-\pi - \theta_0, \theta_0) = (-\pi - \text{Sin}^{-1}d, \text{Sin}^{-1}d)$

$$\text{よって } f^{-1}(I) = \bigcup_{n=-\infty}^{\infty} ((2n-1)\pi - \text{Sin}^{-1}d, 2n\pi + \text{Sin}^{-1}d)$$

(5) $-1 \leq c < d \leq 1$ のとき

$\sin(\theta_1 + 2n\pi) = d, \sin(\theta_2 + 2n\pi) = c (n \in \mathbb{Z})$ であるとする $n = 0$ とすれば、
 $\theta_1 = \text{Sin}^{-1}d, \theta_2 = \text{Sin}^{-1}c$ と書ける

$(*) = (\theta_2, \theta_1) \cup (\pi - \theta_1, \pi - \theta_2) = (\text{Sin}^{-1}c, \text{Sin}^{-1}d) \cup (\pi - \text{Sin}^{-1}d, \pi - \text{Sin}^{-1}c)$

$$\text{よって } f^{-1}(I) = \bigcup_{n=-\infty}^{\infty} \{(2n\pi + \text{Sin}^{-1}c, 2n\pi + \text{Sin}^{-1}d) \cup ((2n+1)\pi - \text{Sin}^{-1}d, (2n+1)\pi - \text{Sin}^{-1}c)\}$$